

入学期における防犯対策について ～新入学児童の安全を守ろう～

入学式も終わり、真新しいランドセルを背負った新1年生のかわいらしい姿が街中でも多く見られるようになりました。西区には現在、小学校が20校あり、新1年生を含めて約1万人の児童が通学しています。日頃からこの児童の安全を守るため、地域、学校、関係団体が協力し、熱心に取組を行っています。

今回は、通学路を中心に活躍しているスクールガードリーダー（以下SGL）とスクールガード（以下SG）について紹介いたします。

SGL(スクールガードリーダー)・SG(スクールガード)とは？

事業の概要

子どもたちが事件や事故に遭わないで安心して教育を受けられるよう、学校の安全管理に関する取組を充実させるため、文部科学省による委嘱を受けて実施するもので、札幌市では平成17年11月から事業を開始しています。



巡回中のスクールガード

活動内容

小学校や幼稚園などを対象に、警察OBのSGLや保護者や地域の方々などのボランティアによるSGが登下校時に学校周辺を巡回し、児童の見守りを実施しています。西区には5人のSGLがいますが、専門的な観点から学校施設の防犯点検を行うとともに、各学校のSGに対しては、見守りを行ううえでのポイントなどについての助言を行っています。

保護者の方へのご案内～子どもの防犯について

入学式時期ということで西区内を担当している5人のSGLから、各家庭でできる効果的な防犯対策についていろいろと提案がありましたのでご紹介いたします。



写真左から：滝さん、高橋さん、伴さん、澤本さん、中落さん

- ◆子どもの見守りリレー～各家庭の親や家族が登(下)校時に家から50～100m程度一緒に歩いたり、地域の方が犬の散歩やゴミ出し、買い物の時間帯を登下校時に合わせるなど、子どもを見守る意識を持つことにより、地域の中に常に大人の目が行き届き、子どもが独りになる機会を減らす。
- ◆各家庭オリジナルマップの作成～子どもの通学路やよく遊びに行く公園などを親が子どもと一緒に歩いて確認することにより、危険箇所などを把握する。
- ◆児童の持ち物に大きく名前を書く場合は、不審者から「○○ちゃんだね」と親しげに声をかけられてしまうこともあるので注意が必要。
- ◆両親が共働きなどで児童が鍵を持ち歩く場合、鍵を目立たせないようにするとともに、家に誰もいない場合でも大きな声で「ただいま」と家に誰かがいるように見せるといった工夫も必要。

SG(スクールガード)を募集しています

現在、西区には238人のSGがおり、区内の小学校などをそれぞれ担当しています。しかし、多い学校では60名を超えるSGがいる一方、1人もいない学校もあります。皆さんも子どもの安全を守るためSGとして活動しませんか？

- ・実施回数や時間などに制限やノルマはなく、あくまでも自主的な活動です。
- ・子どもたちを不審者から見守る活動であり、不審者を捕まえるものではありません。
- ・申込みは、「**お住まいの地区の学校**」にご連絡をお願いいたします。

西区

子どもの見守り
ネットワーク通信

第2号
2009年4月

編集

西区子どもの見守り
ネットワーク会議事務局
(西区総務企画課内)
〒063-8612
西区琴似2条7丁目1-1
TEL.641-2400
(219・220)
FAX.612-5264

加入団体の紹介コーナー

①団体名(代表者) ②活動内容 ③参加人数 ④団体から一言



- ① 犬のおまわりさん(泉谷 昭市 会長)
- ② 西警察署と連携し、犬の散歩の際に、地域防犯パトロールを実施
- ③ 約20名(宮の沢中央町内会)
- ④ 個々人の活動がメインなので、無理なく、継続して実施できます



- ① 発南の子を守る会(岸 利邦 会長)
- ② 子どもの安全を守るための発寒南小学校校内・校区の見守り活動
- ③ 約130名(町内会、商店街、老人クラブ、学校関係者など)
- ④ 声かけや給食試食会等の参加により、児童とのふれあいを図っています

平成20年度西区子どもの見守りネットワーク会議を開催しました!

3月10日、西区子どもの見守りネットワーク会議が開催され、加入団体の代表者など約100人が参加しました。会議では議長などの挨拶の後、西警察署による子どもに関する犯罪発生状況の説明や、加入団体である(財)札幌市在宅福祉サービス協会西事業所から、外勤の途中に社会貢献活動の一環として地域をパトロールしている取組報告が行われたほか、市職員による「札幌市犯罪のない安全で安心なまちづくりに関する条例(案)」の説明、事務局による取組状況の報告、子どもたちが犯罪被害に遭わないための注意点などを分かりやすく解説したDVD(※)の上映が行われました。



最後に、少年育成指導員の櫻井氏による「子どもの安全安心は子どもの目線で」と題した講演が行われ、長年の経験に基づく具体的な内容に、参加者は身を乗り出して聞き入っていました。



※防犯DVD「知って安全、気付いて安心」の貸し出しについて

ご利用を希望する場合には、各まちづくりセンターにお問い合わせください。

上映時間 15分

制作 札幌日本大学高等学校放送局

出版 北海道犯罪のない安全で安心な地域づくり推進会議

監修 北海道警察、立正大学 小宮信夫教授



安全安心パトロールの際に、ベストを貸し出します

西区役所では、地域における各種パトロール活動の際に使用してもらうためのパトロール用ベストを、4月下旬から、各まちづくりセンターに配置いたします。ご利用を希望される場合には、各まちづくりセンターにお問い合わせください。



※写真はイメージです。

新たに4団体が加入しました!

(平成21年3月現在 139団体)

- 平成20年11月14日 札幌市立はまなす幼稚園
- 平成20年11月27日 ひよどりでん車文庫
- 平成21年1月26日 木工団地町内会
- 平成21年3月13日 福井3丁目町内会パトロール隊

皆さんの入会をお願いいたします。

Q 入会の条件は?

子どもの見守りを目的として活動を行う団体であれば、企業や住民組織を問わず入会できます。また、既に活動を行っている団体だけでなく、これから活動を始めようとする団体でも入会できます。

Q 入会の方法は?

入会申請書と活動計画書を事務局である西区役所総務企画課に出していただくだけで結構です。なお、希望される団体には、腕章やワッペンをお渡し致しております。

Q 入会に伴う負担は?

ありません。入会によって見守り活動が強制されることはありませんし、報告書等の提出も不要です。また、入会金などの金銭的負担もありません。

《お問合せ先》 西区子どもの見守りネットワーク会議事務局(西区総務企画課内)

〒063-8612 西区琴似2条7丁目1-1 TEL.011-641-2400(219・220) FAX.011-612-5264